

静岡県立農林環境専門職大学（仮称）及び
静岡県立農林環境専門職大学短期大学部（仮称）の
卒業生に対する企業等の採用意向に関するアンケート調査報告

平成30年9月

一般財団法人 日本開発構想研究所

静岡県立農林環境専門職大学（仮称）及び静岡県立農林環境専門職大学
短期大学部（仮称）の卒業生に対する企業等の採用意向に関するアンケート調査報告

1. 調査概要

(1) 調査目的

2020年4月に予定している静岡県立農林環境専門職大学（仮称）及び静岡県立農林環境専門職大学短期大学部（仮称）の開設に向けて、卒業生の就職が見込まれる、**1都1道2府40**県（静岡県、愛知県、岐阜県、三重県、東京都、神奈川県、山梨県、北海道、青森県、岩手県、宮城県、山形県、福島県、群馬県、栃木県、茨城県、埼玉県、千葉県、新潟県、石川県、福井県、富山県、長野県、滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県、兵庫県、岡山県、広島県、山口県、島根県、鳥取県、香川県、愛媛県、徳島県、高知県、福岡県、大分県、佐賀県、熊本県、長崎県、鹿児島県）に所在する企業等の採用担当者にアンケートを実施し、静岡県立農林環境専門職大学（仮称）及び静岡県立農林環境専門職大学短期大学部（仮称）の卒業生に対する企業等の採用意向を把握することを目的とする。

(2) 調査対象

卒業生の就職が見込まれる農林業に関わる企業等を中心とした**1,890**社の採用担当者にアンケートへの協力を依頼し、**526**件の有効回答があった。

(3) 調査方法

卒業生の就職が見込まれる農林業に関わる企業等を中心とした**1,890**社の採用担当者にアンケート用紙及び静岡県立農林環境専門職大学（仮称）及び静岡県立農林環境専門職大学短期大学部（仮称）の概要を示したリーフレットを送付し、アンケートを実施した。回答は一般財団法人日本開発構想研究所へ企業等から直接郵送。

集計結果より、静岡県立農林環境専門職大学（仮称）及び静岡県立農林環境専門職大学短期大学部（仮称）の卒業生に対する採用意向を分析した。

(4) 調査実施期間

平成**30**年7月～平成**30**年8月

(5) 有効回収率等

配布数 : **1,890**社

有効回答数 : **526**件

有効回収率 : 約 **27.8%**

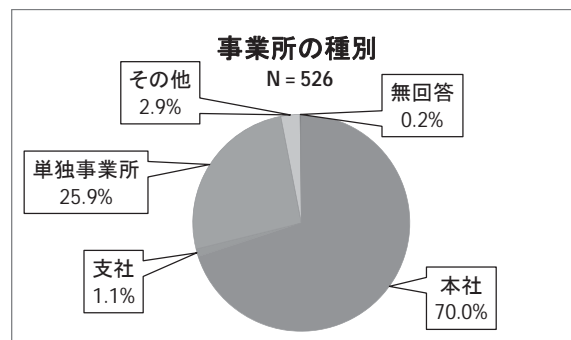
※設置を構想している静岡県立農林環境専門職大学及び静岡県立農林環境専門職大学短期大学部は仮称であるが、本文中ではその旨の表示を省略した。

2. 調査結果

(1) 事業所の種別について

事業所の種別について調査した結果、回答のあった企業等 **526** 件のうち、「本社」が **368** 件 (**70.0%**) と最も多く、次いで「単独事業所」**136** 件 (**25.9%**)、「その他」**15** 件 (**2.9%**)、「支社」**6** 件 (**1.1%**) の順になっている。 ※「無回答」**1** 件 (**0.2%**)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	本社	368	70.0
2	支社	6	1.1
3	単独事業所	136	25.9
4	その他	15	2.9
	無回答	1	0.2
	N (%ベース)	526	100

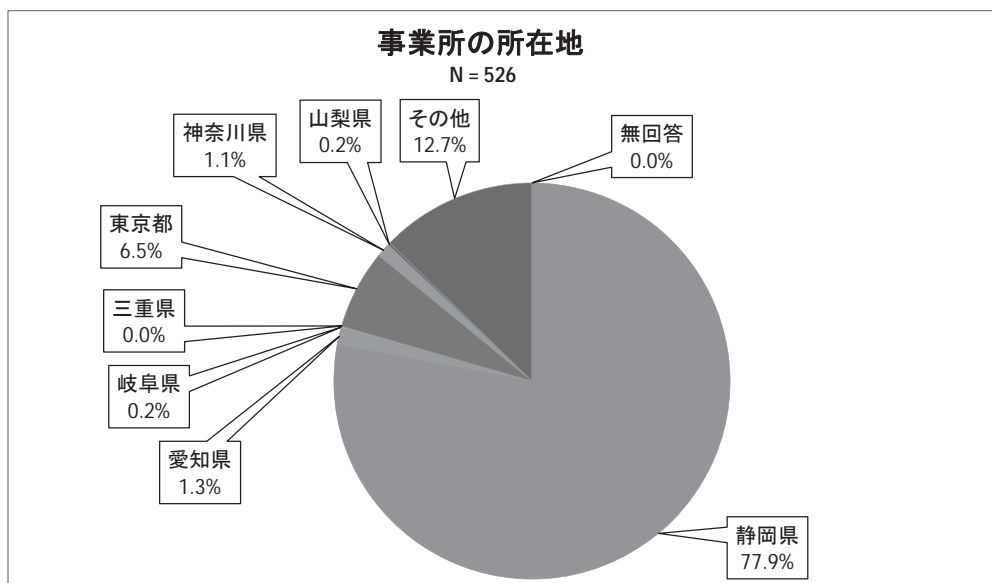


(2) 事業所の所在地について

事業所の所在地について調査した結果、回答のあった企業等 526 件のうち、「静岡県」が 410 件 (77.9%) と最も多く、次いで「その他」67 件 (12.7%)、「東京都」34 件 (6.5%)、「愛知県」7 件 (1.3%)、「神奈川県」6 件 (1.1%)、「岐阜県」1 件 (0.2%)、「山梨県」1 件 (0.2%) の順になっている。 ※「無回答」0 件 (0.0%)

事業所の所在地

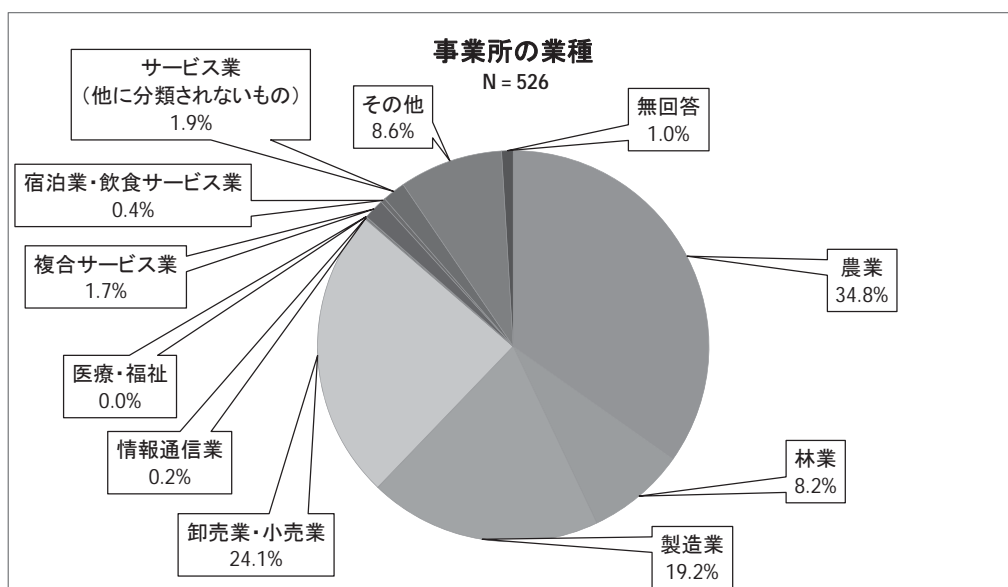
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	静岡県	410	77.9
2	愛知県	7	1.3
3	岐阜県	1	0.2
4	三重県	0	0.0
5	東京都	34	6.5
6	神奈川県	6	1.1
7	山梨県	1	0.2
8	その他	67	12.7
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	526	100



(3) 事業所の業種について

事業所の業種について調査した結果、回答のあった企業等 526 件のうち、「農業」が 183 件 (34.8%) と最も多く、次いで「卸売業・小売業」127 件 (24.1%)、「製造業」101 件 (19.2%)、「その他」45 件 (8.6%)、「林業」43 件 (8.2%)、「サービス業(他に分類されないもの)」10 件 (1.9%)、「複合サービス業」9 件 (1.7%)、「宿泊業・飲食サービス業」2 件 (0.4%)、「情報通信業」1 件 (0.2%) の順になっている。 ※「無回答」5 件 (1.0%)

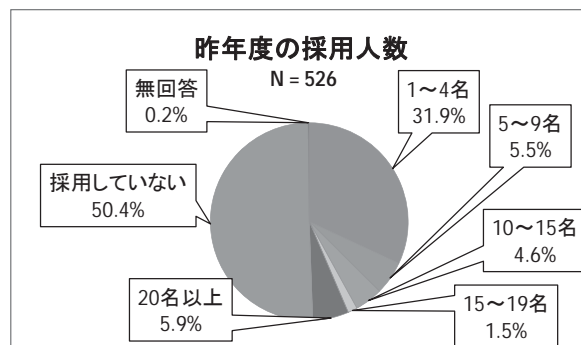
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	農業	183	34.8
2	林業	43	8.2
3	製造業	101	19.2
4	卸売業・小売業	127	24.1
5	情報通信業	1	0.2
6	医療・福祉	0	0.0
7	複合サービス業	9	1.7
8	宿泊業・飲食サービス業	2	0.4
9	サービス業(他に分類されないもの)	10	1.9
10	その他	45	8.6
	無回答	5	1.0
	N (%ベース)	526	100



(4) 昨年度の採用人数について

昨年度の採用人数について調査した結果、回答のあった企業等 **526** 件のうち、「採用していない」が**265**件 (**50.4%**) と最も多く、次いで「1～4名」が**168**件 (**31.9%**)、「20名以上」**31**件 (**5.9%**)、「5～9名」**29**件 (**5.5%**)、「10～15名」**24**件 (**4.6%**)、「15～19名」**8**件 (**1.5%**) の順になっている。 ※「無回答」**1**件 (**0.2%**)

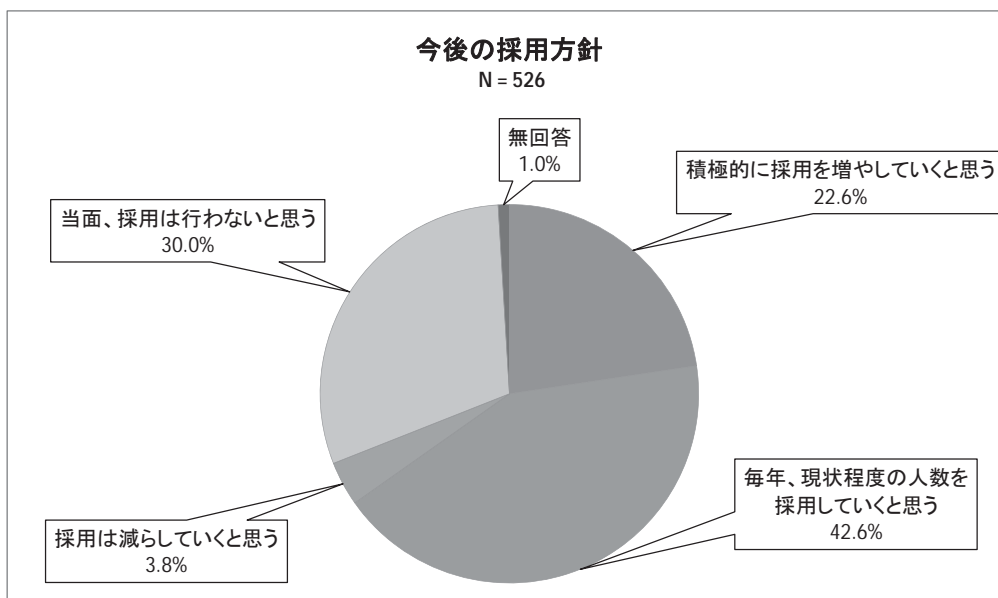
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	1～4名	168	31.9
2	5～9名	29	5.5
3	10～15名	24	4.6
4	15～19名	8	1.5
5	20名以上	31	5.9
6	採用していない	265	50.4
	無回答	1	0.2
	N (%ベース)	526	100



(5) 今後の採用方針について

今後の採用方針について調査した結果、回答のあった企業等 **526** 件のうち、「毎年、現状程度の人数を採用していくと思う」が **224** 件 (**42.6%**) と最も多く、次いで「当面、採用は行わないと思う」**158** 件 (**30.0%**)、「積極的に採用を増やしていくと思う」**119** 件 (**22.6%**)、「採用は減らしていくと思う」**20** 件 (**3.8%**) の順になっている。 ※「無回答」**5** 件 (**1.0%**)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	積極的に採用を増やしていくと思う	119	22.6
2	毎年、現状程度の人数を採用していくと思う	224	42.6
3	採用は減らしていくと思う	20	3.8
4	当面、採用は行わないと思う	158	30.0
	無回答	5	1.0
	N (%ベース)	526	100



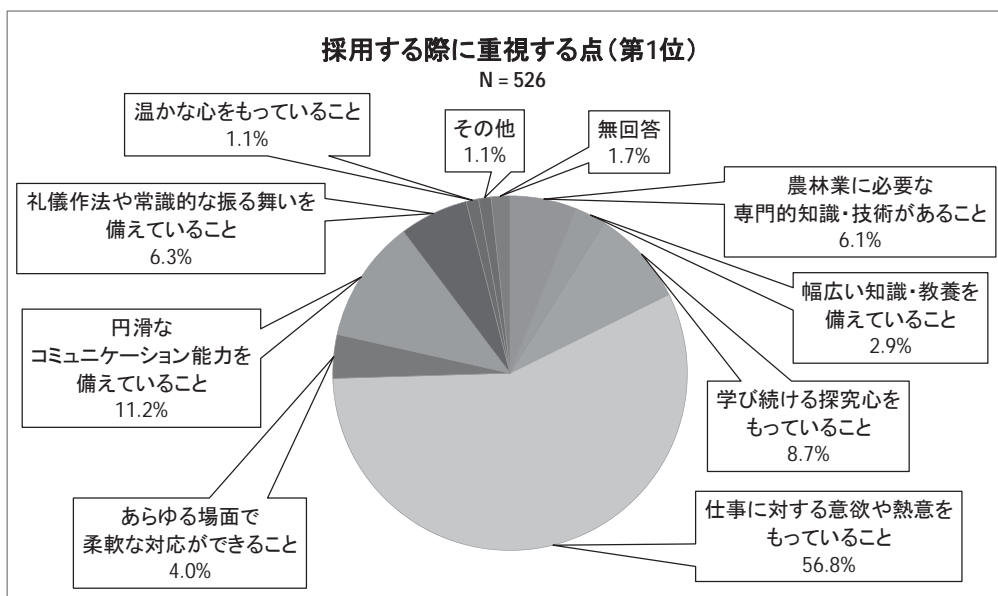
(6) 人材採用において重視する点について（複数回答）

6-1 人材採用において重視する点（第1位）について

人材採用において重視する点（第1位）について調査した結果、回答のあった企業等 526 件のうち、「仕事に対する意欲や熱意をもっていること」が 299 件（56.8%）と最も多く、次いで「円滑なコミュニケーション能力を備えていること」59件（11.2%）、「学び続ける探究心をもっていること」46 件（8.7%）、「礼儀作法や常識的な振る舞いを備えていること」33 件（6.3%）、「農林業に必要な専門的知識・技術があること」32 件（6.1%）、「あらゆる場面で柔軟な対応ができること」21 件（4.0%）、「幅広い知識・教養を備えていること」15 件（2.9%）、「温かな心をもっていること」6 件（1.1%）、「その他」6 件（1.1%）の順になっている。 ※「無回答」9 件（1.7%）

採用する際に重視する点(第1位)

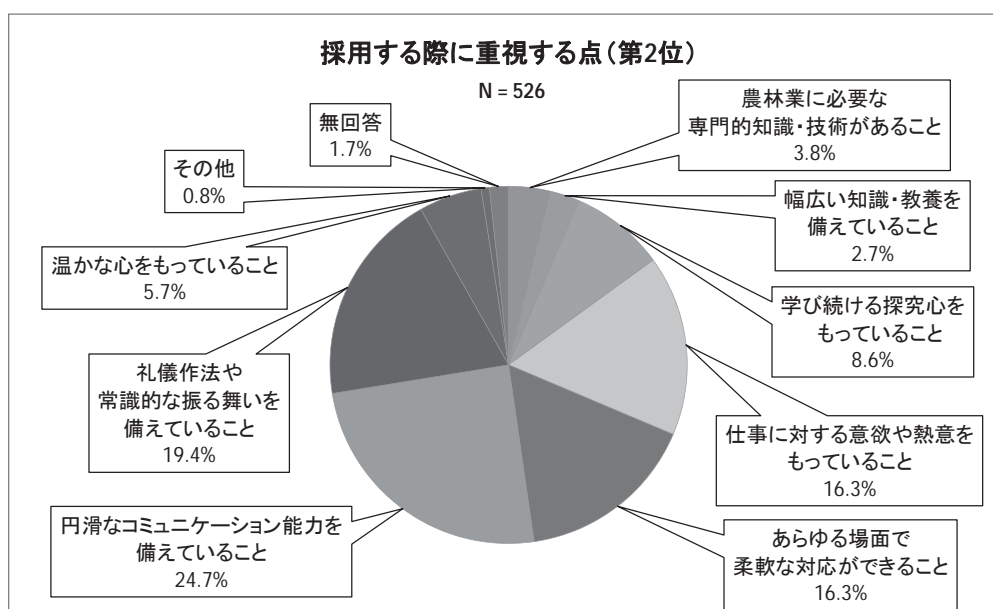
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	農林業に必要な専門的知識・技術があること	32	6.1
2	幅広い知識・教養を備えていること	15	2.9
3	学び続ける探究心をもっていること	46	8.7
4	仕事に対する意欲や熱意をもっていること	299	56.8
5	あらゆる場面で柔軟な対応ができること	21	4.0
6	円滑なコミュニケーション能力を備えていること	59	11.2
7	礼儀作法や常識的な振る舞いを備えていること	33	6.3
8	温かな心をもっていること	6	1.1
9	その他	6	1.1
	無回答	9	1.7
	N (%ベース)	526	100



6-2 人材採用において重視する点（第2位）について

人材採用において重視する点（第2位）について調査した結果、回答のあった企業等 526 件のうち、「円滑なコミュニケーション能力を備えていること」が 130 件（24.7%）と最も多く、次いで「礼儀作法や常識的な振る舞いを備えていること」102 件（19.4%）、「仕事に対する意欲や熱意をもっていること」86 件（16.3%）、「あらゆる場面で柔軟な対応ができること」86 件（16.3%）、「学び続ける探究心をもっていること」45 件（8.6%）、「温かな心をもっていること」30 件（5.7%）、「農林業に必要な専門的知識・技術があること」20 件（3.8%）、「幅広い知識・教養を備えていること」14 件（2.7%）、「その他」4 件（0.8%）の順になっている。 ※「無回答」9 件（1.7%）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	農林業に必要な専門的知識・技術があること	20	3.8
2	幅広い知識・教養を備えていること	14	2.7
3	学び続ける探究心をもっていること	45	8.6
4	仕事に対する意欲や熱意をもっていること	86	16.3
5	あらゆる場面で柔軟な対応ができること	86	16.3
6	円滑なコミュニケーション能力を備えていること	130	24.7
7	礼儀作法や常識的な振る舞いを備えていること	102	19.4
8	温かな心をもっていること	30	5.7
9	その他	4	0.8
	無回答	9	1.7
	N (%ベース)	526	100



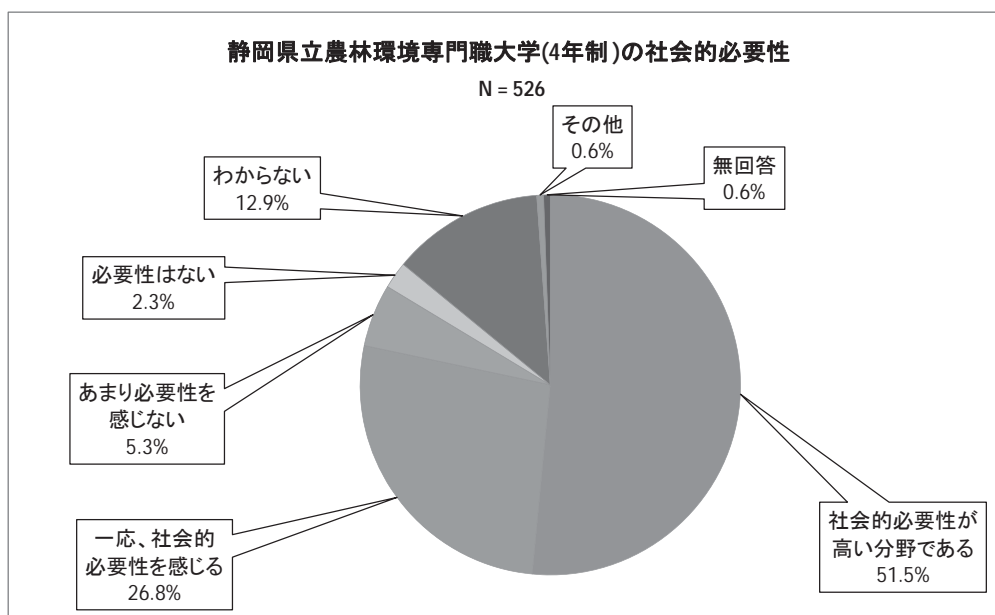
(7) 4年制の静岡県立農林環境専門職大学の社会的必要性について

4年制の静岡県立農林環境専門職大学の社会的必要性について調査した結果、回答のあった企業等526件のうち、「社会的必要性が高い分野である」が271件(51.5%)と最も多く、次いで「一応、社会的必要性を感じる」141件(26.8%)、「わからない」68件(12.9%)、「あまり必要性を感じない」28件(5.3%)、「必要性はない」12件(2.3%)、「その他」3件(0.6%)の順になっている。 ※「無回答」3件(0.6%)

なお、4年制の静岡県立農林環境専門職大学について、「社会的必要性が高い分野である」、「一応、社会的必要性を感じる」の肯定的な回答を合算すると、412件(78.3%)となっている。

静岡県立農林環境専門職大学(4年制)の社会的必要性

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	社会的必要性が高い分野である	271	51.5
2	一応、社会的必要性を感じる	141	26.8
3	あまり必要性を感じない	28	5.3
4	必要性はない	12	2.3
5	わからない	68	12.9
6	その他	3	0.6
	無回答	3	0.6
	N (%ベース)	526	100



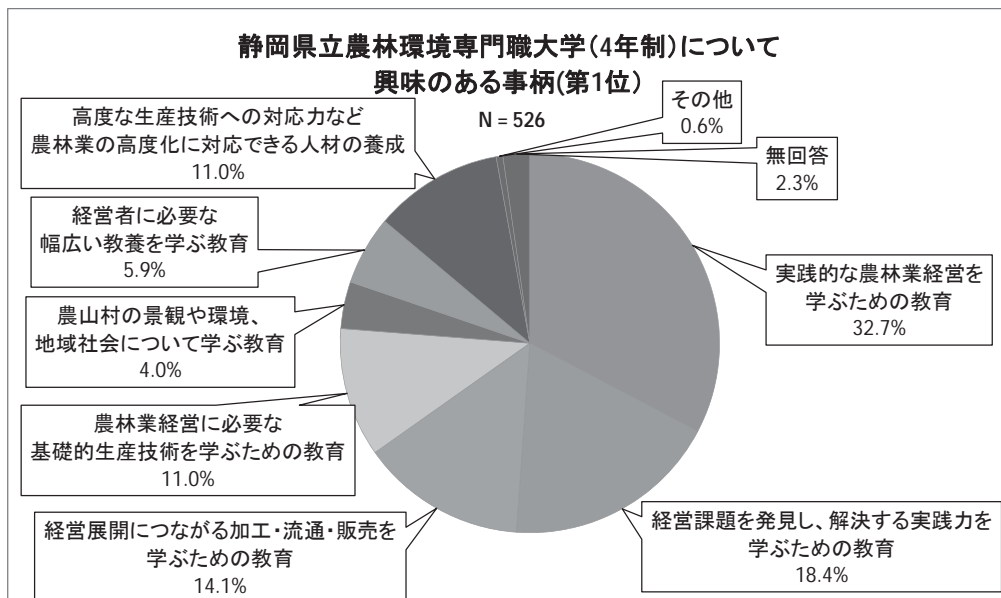
(8) 4年制の静岡県立農林環境専門職大学について興味のある事柄について

8-1 4年制の静岡県立農林環境専門職大学について興味のある事柄（第1位）について

4年制の静岡県立農林環境専門職大学について興味のある事柄（第1位）について調査した結果、回答のあった企業等 526 件のうち、「実践的な農林業経営を学ぶための教育」が 172 件（32.7%）と最も多く、次いで「経営課題を発見し、解決する実践力を学ぶための教育」97 件（18.4%）、「経営展開につながる加工・流通・販売を学ぶための教育」74 件（14.1%）、「農林業経営に必要な基礎的生産技術を学ぶための教育」58 件（11.0%）、「高度な生産技術への対応力など農林業の高度化に対応できる人材の養成」58 件（11.0%）、「経営者に必要な幅広い教養を学ぶ教育」31 件（5.9%）、「農山村の景観や環境、地域社会について学ぶ教育」21 件（4.0%）、「その他」3 件（0.6%）の順になっている。 ※「無回答」12 件（2.3%）

静岡県立農林環境専門職大学(4年制)について 興味のある事柄(第1位)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	実践的な農林業経営を学ぶための教育	172	32.7
2	経営課題を発見し、解決する実践力を学ぶための教育	97	18.4
3	経営展開につながる加工・流通・販売を学ぶための教育	74	14.1
4	農林業経営に必要な基礎的生産技術を学ぶための教育	58	11.0
5	農山村の景観や環境、地域社会について学ぶ教育	21	4.0
6	経営者に必要な幅広い教養を学ぶ教育	31	5.9
7	高度な生産技術への対応力など農林業の高度化に対応できる人材の養成	58	11.0
8	その他	3	0.6
	無回答	12	2.3
	N (%ベース)	526	100

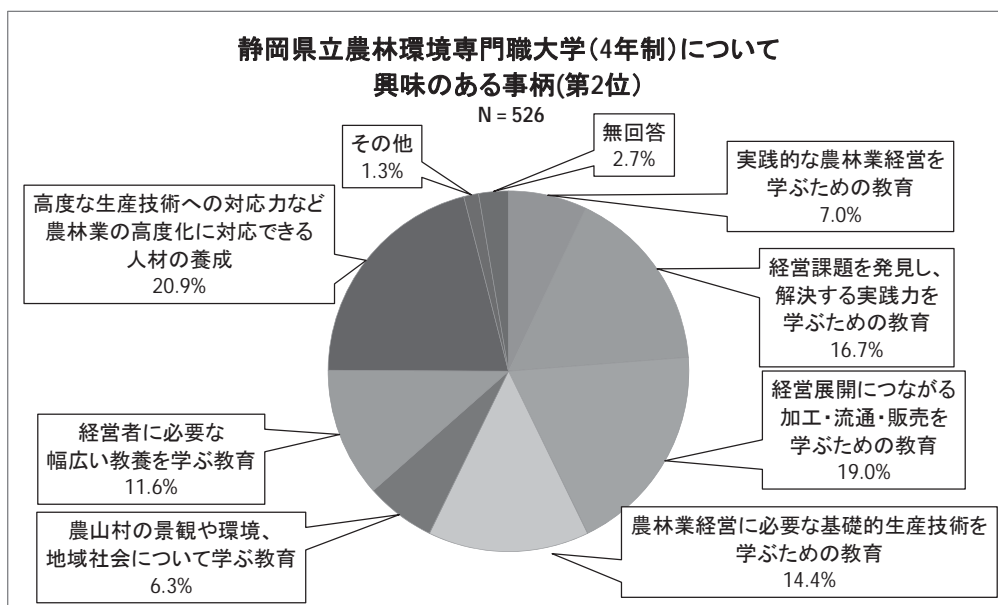


8-2 4年制の静岡県立農林環境専門職大学について興味のある事柄（第2位）について

4年制の静岡県立農林環境専門職大学について興味のある事柄（第2位）について調査した結果、回答のあった企業等 526 件のうち、「高度な生産技術への対応力など農林業の高度化に対応できる人材の養成」が 110 件（20.9%）と最も多く、次いで「経営展開につながる加工・流通・販売を学ぶための教育」100 件（19.0%）、「経営課題を発見し、解決する実践力を学ぶための教育」88 件（16.7%）、「農林業経営に必要な基礎的生産技術を学ぶための教育」76 件（14.4%）、「経営者に必要な幅広い教養を学ぶ教育」61 件（11.6%）、「実践的な農林業経営を学ぶための教育」37 件（7.0%）、「農山村の景観や環境、地域社会について学ぶ教育」33 件（6.3%）、「その他」7 件（1.3%）の順になっている。 ※「無回答」14 件（2.7%）

静岡県立農林環境専門職大学(4年制)について 興味のある事柄(第2位)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	実践的な農林業経営を学ぶための教育	37	7.0
2	経営課題を発見し、解決する実践力を学ぶための教育	88	16.7
3	経営展開につながる加工・流通・販売を学ぶための教育	100	19.0
4	農林業経営に必要な基礎的生産技術を学ぶための教育	76	14.4
5	農山村の景観や環境、地域社会について学ぶ教育	33	6.3
6	経営者に必要な幅広い教養を学ぶ教育	61	11.6
7	高度な生産技術への対応力など農林業の高度化に対応できる人材の養成	110	20.9
8	その他	7	1.3
	無回答	14	2.7
	N (%ベース)	526	100



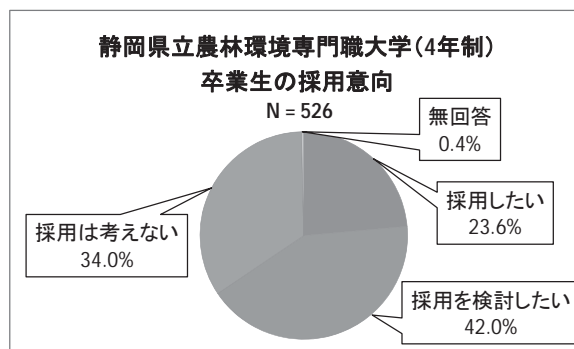
(9) 4年制の静岡県立農林環境専門職大学卒業生の採用意向について

4年制の静岡県立農林環境専門職大学卒業生の採用意向について調査した結果、回答のあった企業等 526 件のうち、「採用を検討したい」が 221 件 (42.0%) と最も多く、次いで「採用は考えない」179 件 (34.0%)、「採用したい」124 件 (23.6%) の順になっている。 ※「無回答」2 件 (0.4%)

なお、「採用したい」、「採用を検討したい」の肯定的な回答を合算すると、345 件 (65.6%) となっている。

静岡県立農林環境専門職大学(4年制)卒業生の採用意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	採用したい	124	23.6
2	採用を検討したい	221	42.0
3	採用は考えない	179	34.0
	無回答	2	0.4
	N (%ベース)	526	100



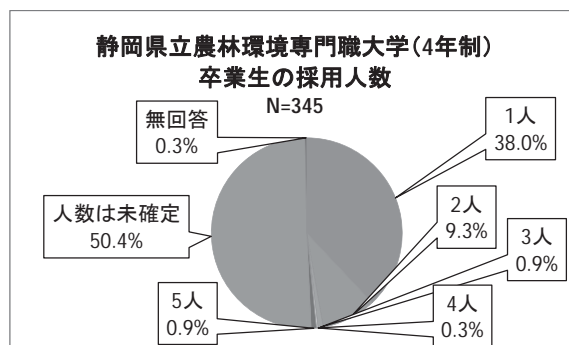
(10) 4年制の静岡県立農林環境専門職大学卒業生の採用人数について

「4年制の静岡県立農林環境専門職大学卒業生の採用意向」で肯定的な採用意向を示した 345 件に対して、4年制の静岡県立農林環境専門職大学卒業生の将来的な採用人数について調査したところ、「人数は未確定」174 件 (50.4%) と最も多く、次いで「1人」が 131 件 (38.0%)、「2人」32 件 (9.3%)、「3人」3 件 (0.9%)、「5人」3 件 (0.9%)、「4人」1 件 (0.3%) の順になっている。

※「無回答」1 件 (0.3%)

静岡県立農林環境専門職大学(4年制)卒業生の採用人数

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	1人	131	38.0
2	2人	32	9.3
3	3人	3	0.9
4	4人	1	0.3
5	5人	3	0.9
6	人数は未確定	174	50.4
	無回答	1	0.3
	N (%ベース)	345	100



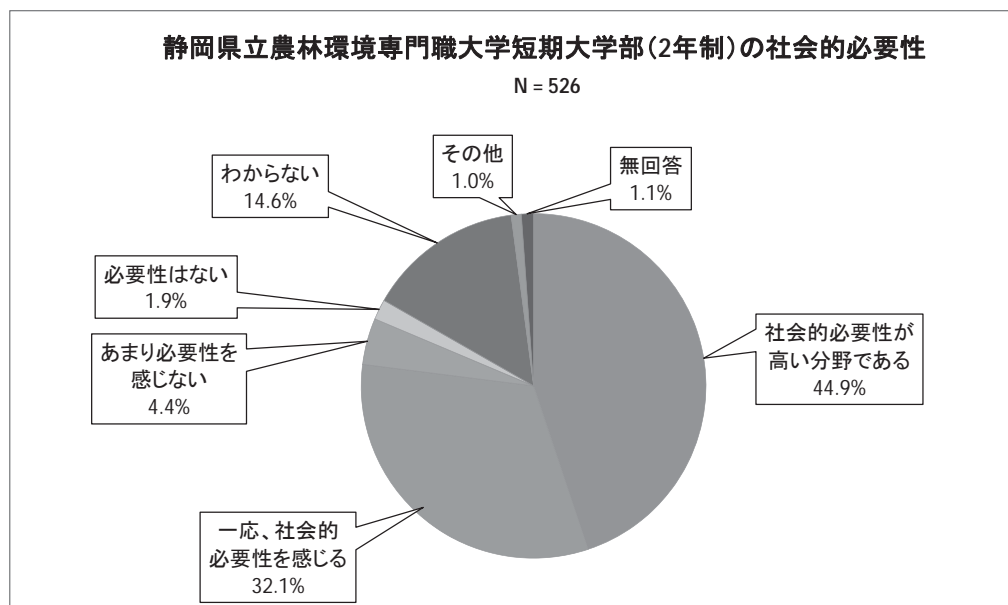
(11) 2年制の静岡県立農林環境専門職大学短期大学部の社会的必要性について

2年制の静岡県立農林環境専門職大学短期大学部の社会的必要性について調査した結果、回答のあった企業等 526 件のうち、「社会的必要性が高い分野である」が 236 件 (44.9%) と最も多く、次いで「一応、社会的必要性を感じる」169 件 (32.1%)、「わからない」77 件 (14.6%)、「あまり必要性を感じない」23 件 (4.4%)、「必要性はない」10 件 (1.9%)、「その他」5 件 (1.0%) の順になっている。 ※「無回答」6 件 (1.1%)

なお、2年制の静岡県立農林環境専門職大学短期大学部について、「社会的必要性が高い分野である」、「一応、社会的必要性を感じる」の肯定的な回答を合算すると、405 件 (77.0%) となっている。

静岡県立農林環境専門職大学短期大学部(2年制)の社会的必要性

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	社会的必要性が高い分野である	236	44.9
2	一応、社会的必要性を感じる	169	32.1
3	あまり必要性を感じない	23	4.4
4	必要性はない	10	1.9
5	わからない	77	14.6
6	その他	5	1.0
	無回答	6	1.1
	N (%ベース)	526	100



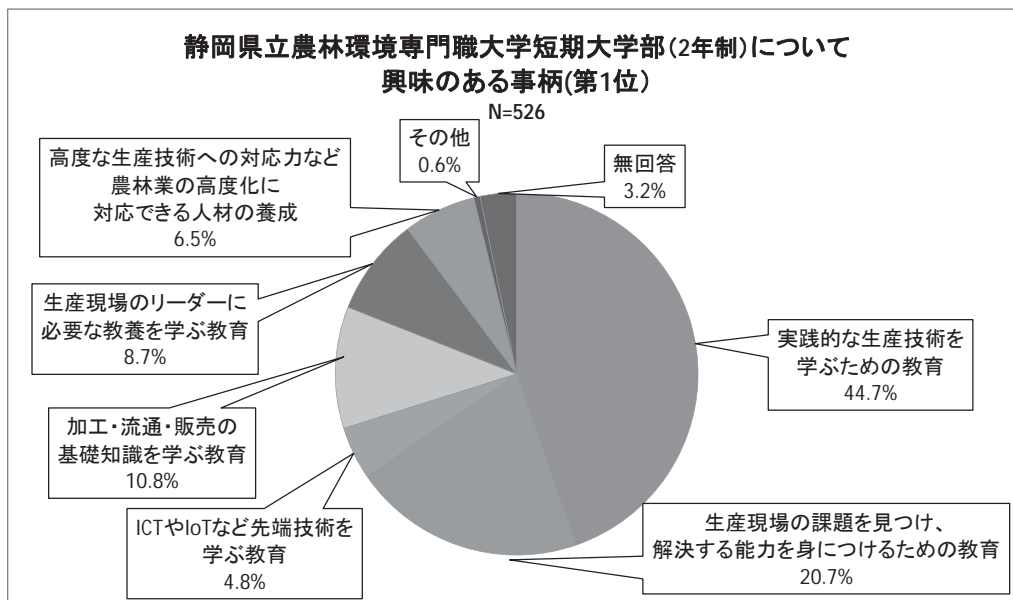
(12) 2年制の静岡県立農林環境専門職大学短期大学部について興味のある事柄について

12-1 2年制の静岡県立農林環境専門職大学短期大学部について興味のある事柄(第1位)について

2年制の静岡県立農林環境専門職大学短期大学部について興味のある事柄(第1位)について調査した結果、回答のあった企業等 526 件のうち、「実践的な生産技術を学ぶための教育」が 235 件 (44.7%) と最も多く、次いで「生産現場の課題を見つけ、解決する能力を身につけるための教育」109 件 (20.7%)、「加工・流通・販売の基礎知識を学ぶ教育」57 件 (10.8%)、「生産現場のリーダーに必要な教養を学ぶ教育」46 件 (8.7%)、「高度な生産技術への対応力など農林業の高度化に対応できる人材の養成」34 件 (6.5%)、「ICT や IoT など先端技術を学ぶ教育」25 件 (4.8%)、「その他」3 件 (0.6%) の順になっている。 ※「無回答」17 件 (3.2%)

静岡県立農林環境専門職大学短期大学部(2年制)について 興味のある事柄(第1位)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	実践的な生産技術を学ぶための教育	235	44.7
2	生産現場の課題を見つけ、解決する能力を身につけるための教育	109	20.7
3	ICTやIoTなど先端技術を学ぶ教育	25	4.8
4	加工・流通・販売の基礎知識を学ぶ教育	57	10.8
5	生産現場のリーダーに必要な教養を学ぶ教育	46	8.7
6	高度な生産技術への対応力など農林業の高度化に対応できる人材の養成	34	6.5
7	その他	3	0.6
	無回答	17	3.2
	N (%ベース)	526	100

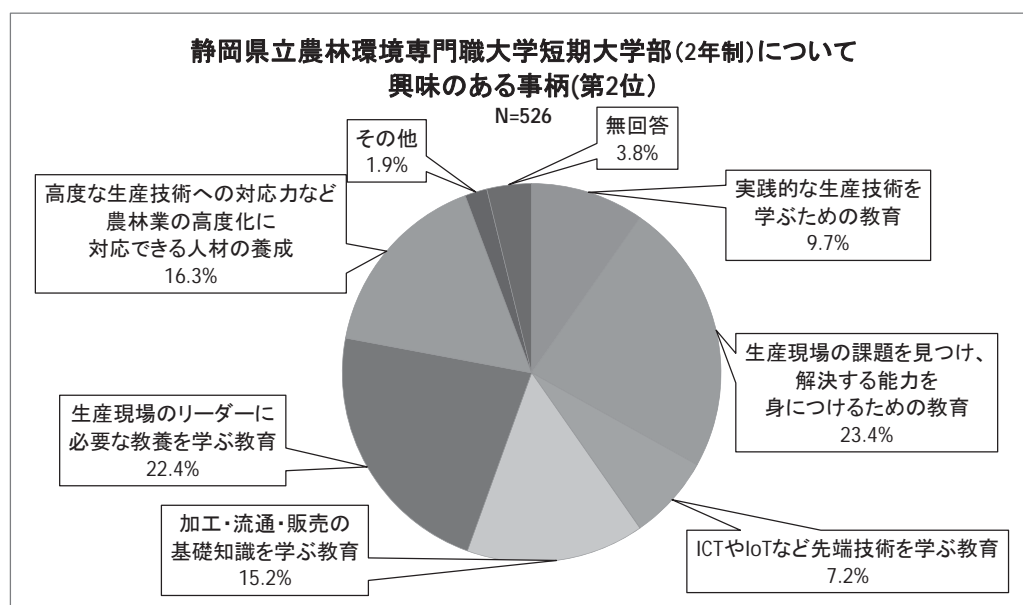


12-2 2年制の静岡県立農林環境専門職大学短期大学部について興味のある事柄(第2位)について

2年制の静岡県立農林環境専門職大学短期大学部について興味のある事柄(第2位)について調査した結果、回答のあった企業等 526 件のうち、「生産現場の課題を見つけ、解決する能力を身につけるための教育」が 123 件 (23.4%) と最も多く、次いで「生産現場のリーダーに必要な教養を学ぶ教育」118 件 (22.4%)、「高度な生産技術への対応力など農林業の高度化に対応できる人材の養成」86 件 (16.3%)、「加工・流通・販売の基礎知識を学ぶ教育」80 件 (15.2%)、「実践的な生産技術を学ぶための教育」51 件 (9.7%)、「ICT や IoT など先端技術を学ぶ教育」38 件 (7.2%)、「その他」10 件 (1.9%) の順になっている。 ※「無回答」20 件 (3.8%)

静岡県立農林環境専門職大学短期大学部(2年制)について 興味のある事柄(第2位)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	実践的な生産技術を学ぶための教育	51	9.7
2	生産現場の課題を見つけ、解決する能力を身につけるための教育	123	23.4
3	ICTやIoTなど先端技術を学ぶ教育	38	7.2
4	加工・流通・販売の基礎知識を学ぶ教育	80	15.2
5	生産現場のリーダーに必要な教養を学ぶ教育	118	22.4
6	高度な生産技術への対応力など農林業の高度化に対応できる人材の養成	86	16.3
7	その他	10	1.9
	無回答	20	3.8
	N (%ベース)	526	100



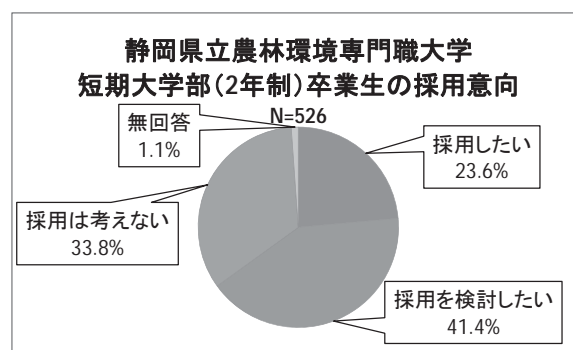
(13) 2年制の静岡県立農林環境専門職大学短期大学部卒業生の採用意向について

2年制の静岡県立農林環境専門職大学短期大学部卒業生の採用意向について調査した結果、回答のあった企業等 526 件のうち、「採用を検討したい」が 218 件 (41.4%) と最も多く、次いで「採用は考えない」178 件 (33.8%)、「採用したい」124 件 (23.6%) の順になっている。 ※「無回答」6 件 (1.1%)

なお、「採用したい」、「採用を検討したい」の肯定的な回答を合算すると、342 件 (65.0%) となっている。

静岡県立農林環境専門職大学短期大学部(2年制)卒業生の採用意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	採用したい	124	23.6
2	採用を検討したい	218	41.4
3	採用は考えない	178	33.8
	無回答	6	1.1
	N (%ベース)	526	100

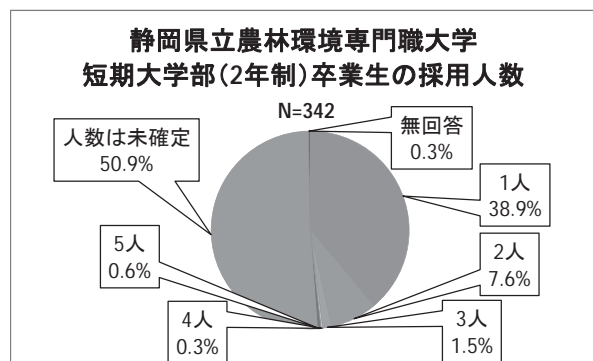


(14) 2年制の静岡県立農林環境専門職大学短期大学部卒業生の採用人数について

「2年制の静岡県立農林環境専門職大学短期大学部卒業生の採用意向」で肯定的な採用意向を示した 342 件に対して、2年制の静岡県立農林環境専門職大学短期大学部卒業生の将来的な採用人数について調査したところ、「人数は未確定」174 件 (50.9%) と最も多く、次いで「1人」が 133 件 (38.9%)、「2人」26 件 (7.6%)、「3人」5 件 (1.5%)、「5人」2 件 (0.6%)、「4人」1 件 (0.3%) の順になっている。 ※「無回答」1 件 (0.3%)

静岡県立農林環境専門職大学短期大学部(2年制)卒業生の採用人数

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	1人	133	38.9
2	2人	26	7.6
3	3人	5	1.5
4	4人	1	0.3
5	5人	2	0.6
6	人数は未確定	174	50.9
	無回答	1	0.3
	N (%ベース)	342	100



3. 調査結果のまとめ

(1) 静岡県立農林環境専門職大学

静岡県立農林環境専門職大学卒業生に対する将来的な採用意向人数の集計にあたっては、「(9) 4年制の静岡県立農林環境専門職大学卒業生の採用意向について」の肯定的な回答数と、「(10) 4年制の静岡県立農林環境専門職大学卒業生の採用人数について」の各選択肢（「1人」、「2人」、「3人」、「4人」、「5人以上」、「人数は未確定（※）」）を乗じ、これを合計し、算出した。

※「人数は未確定」とは、「(9) 4年制の静岡県立農林環境専門職大学卒業生の採用意向について」にて、「採用したい」「採用を検討したい」と回答し将来的な採用意向は示すが、アンケートの時点では将来的な採用人数について確定していないものである。したがって、本調査では「人数は未確定」の将来的な採用人数を最低数である「1人」として計算した。

下記の表より、4年制の静岡県立農林環境専門職大学の卒業生に対する採用意向人数は「採用したい」のみで合計した場合、168人分となる。入学定員は24名であるため、7.0倍の採用意向を確保できている。

また、「採用したい」「採用を検討したい」を合計した場合、採用意向人数は397人となり、これは、入学定員24名に対して、16.54倍となる。

静岡県立農林環境専門職大学(4年制) 卒業生の採用人数

回答数(件) 人数(人)	「採用したい」 のみ		合計
1人(A)	58	(a)	(A) × (a) 58
2人(B)	23	(b)	(B) × (b) 46
3人(C)	3	(c)	(C) × (c) 9
4人(D)	1	(d)	(D) × (d) 4
5人以上(E)	3	(e)	(E) × (e) 15
人数は未確定(F)	36	(f)	(F) × (f) 36
無回答	-		

合計採用意向 168人

※採用人数が無回答であった場合は、計算から除外した

回答数(件) 人数(人)	「採用したい」「採用を 検討したい」の合計		合計
1人(A)	131	(a)	(A) × (a) 131
2人(B)	32	(b)	(B) × (b) 64
3人(C)	3	(c)	(C) × (c) 9
4人(D)	1	(d)	(D) × (d) 4
5人以上(E)	3	(e)	(E) × (e) 15
人数は未確定(F)	174	(f)	(F) × (f) 174
無回答	1		

合計採用意向 397人

(2) 静岡県立農林環境専門職大学短期大学部

静岡県立農林環境専門職大学短期大学部卒業生に対する将来的な採用意向人数の集計にあたっては、「(13) 2年制の静岡県立農林環境専門職大学短期大学部の卒業生の採用意向について」の肯定的な回答数と、「(14) 2年制の静岡県立農林環境専門職大学短期大学部の将来的な採用人数について」の各選択肢（「1人」、「2人」、「3人」、「4人」、「5人以上」、「人数は未確定（※）」）を乗じ、これを合計し、算出した。

※「人数は未確定」とは、「(13) 2年制の静岡県立農林環境専門職大学短期大学部の将来的な採用意向について」にて、「採用したい」「採用を検討したい」と回答し将来的な採用意向は示すが、アンケートの時点では将来的な採用人数について確定していないものである。したがって、本調査では「人数は未確定」の将来的な採用人数を最低数である「1人」として計算した。

下記の表より、2年制の静岡県立農林環境専門職大学短期大学部の卒業生に対する採用意向人数は「採用したい」のみで合計した場合、157人分となる。入学定員は100名であるため、1.57倍の採用意向を確保できている。

また、「採用したい」「採用を検討したい」を合計した場合、採用意向人数は388人となり、これは、入学定員100名に対して、3.88倍となる。

静岡県立農林環境専門職大学短期大学部(2年制) 卒業生の採用人数

回答数(件) 人数(人)	「採用したい」 のみ		合計
1人(A)	65	(a)	(A) × (a) 65
2人(B)	18	(b)	(B) × (b) 36
3人(C)	4	(c)	(C) × (c) 12
4人(D)	1	(d)	(D) × (d) 4
5人以上(E)	1	(e)	(E) × (e) 5
人数は未確定(F)	35	(f)	(F) × (f) 35
無回答	-		

合計採用意向 157人

※採用人数が無回答であった場合は、計算から除外した

回答数(件) 人数(人)	「採用したい」「採用を 検討したい」の合計		合計
1人(A)	133	(a)	(A) × (a) 133
2人(B)	26	(b)	(B) × (b) 52
3人(C)	5	(c)	(C) × (c) 15
4人(D)	1	(d)	(D) × (d) 4
5人以上(E)	2	(e)	(E) × (e) 10
人数は未確定(F)	174	(f)	(F) × (f) 174
無回答	1		

合計採用意向 388人

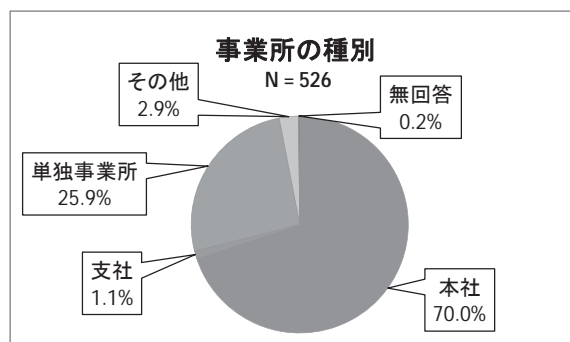
(3) まとめ

以上の調査結果と、今回の調査対象以外への進路も考えられることから、静岡県立農林環境専門職大学及び静岡県立農林環境専門職大学短期大学部の卒業生の進路は十分に確保できるものとする。

単純集計表

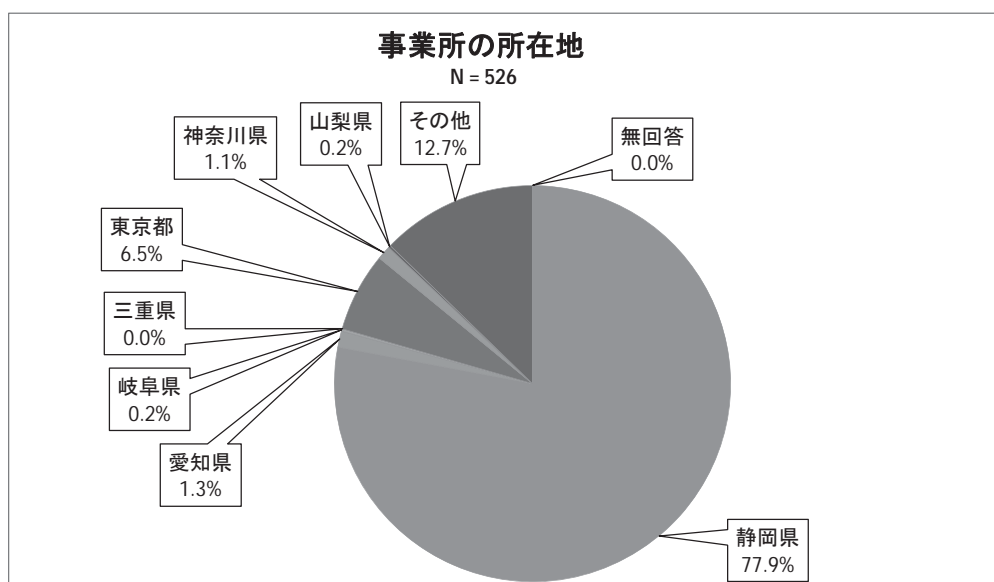
事業所の種別

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	本社	368	70.0
2	支社	6	1.1
3	単独事業所	136	25.9
4	その他	15	2.9
	無回答	1	0.2
	N (%ベース)	526	100



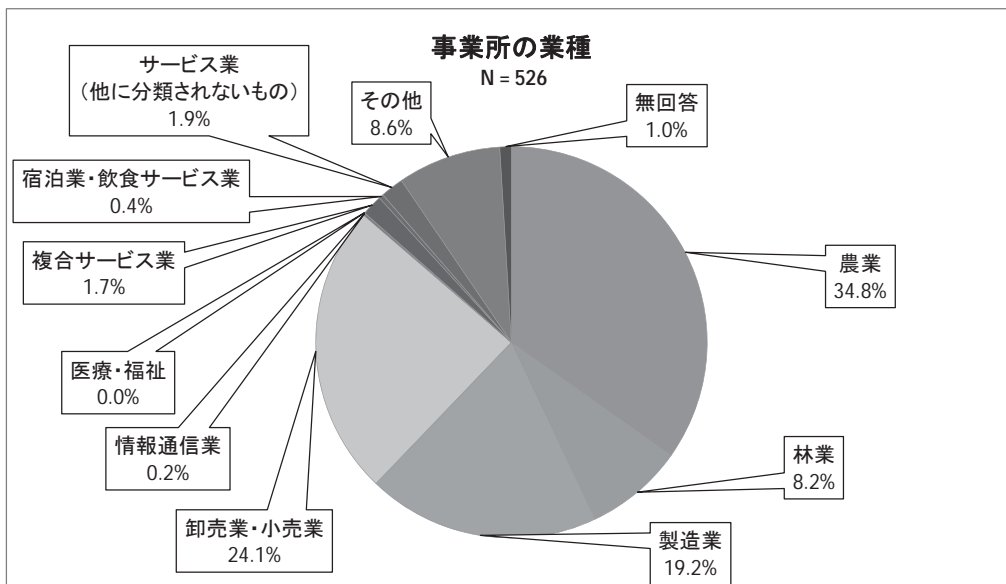
事業所の所在地

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	静岡県	410	77.9
2	愛知県	7	1.3
3	岐阜県	1	0.2
4	三重県	0	0.0
5	東京都	34	6.5
6	神奈川県	6	1.1
7	山梨県	1	0.2
8	その他	67	12.7
	無回答	0	0.0
	N (%ベース)	526	100



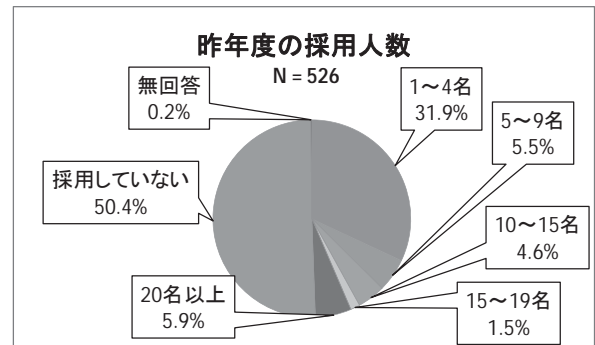
事業所の業種

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	農業	183	34.8
2	林業	43	8.2
3	製造業	101	19.2
4	卸売業・小売業	127	24.1
5	情報通信業	1	0.2
6	医療・福祉	0	0.0
7	複合サービス業	9	1.7
8	宿泊業・飲食サービス業	2	0.4
9	サービス業(他に分類されないもの)	10	1.9
10	その他	45	8.6
	無回答	5	1.0
	N (%ベース)	526	100



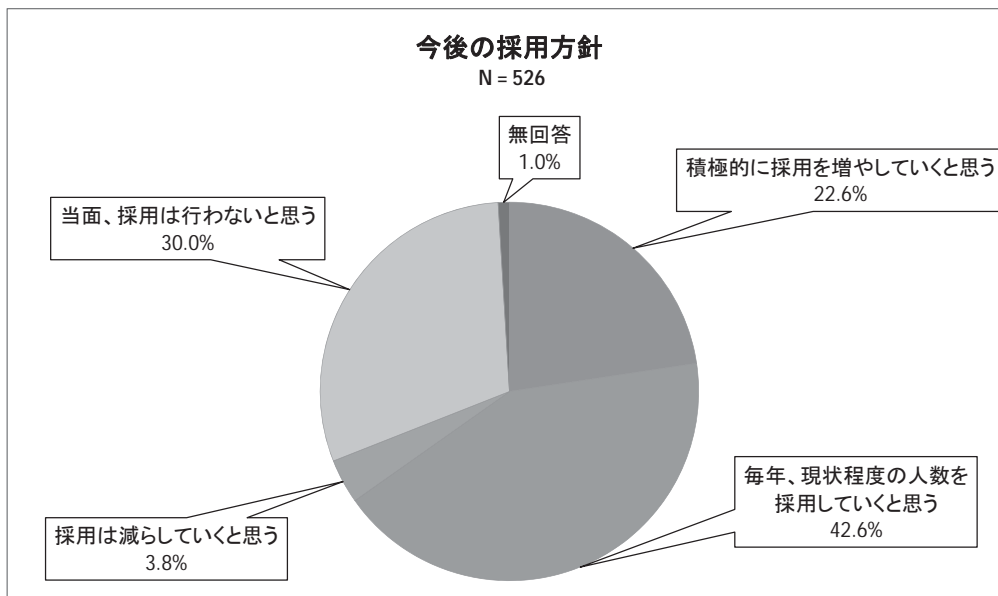
昨年度の採用人数

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	1～4名	168	31.9
2	5～9名	29	5.5
3	10～15名	24	4.6
4	15～19名	8	1.5
5	20名以上	31	5.9
6	採用していない	265	50.4
	無回答	1	0.2
	N (%ベース)	526	100



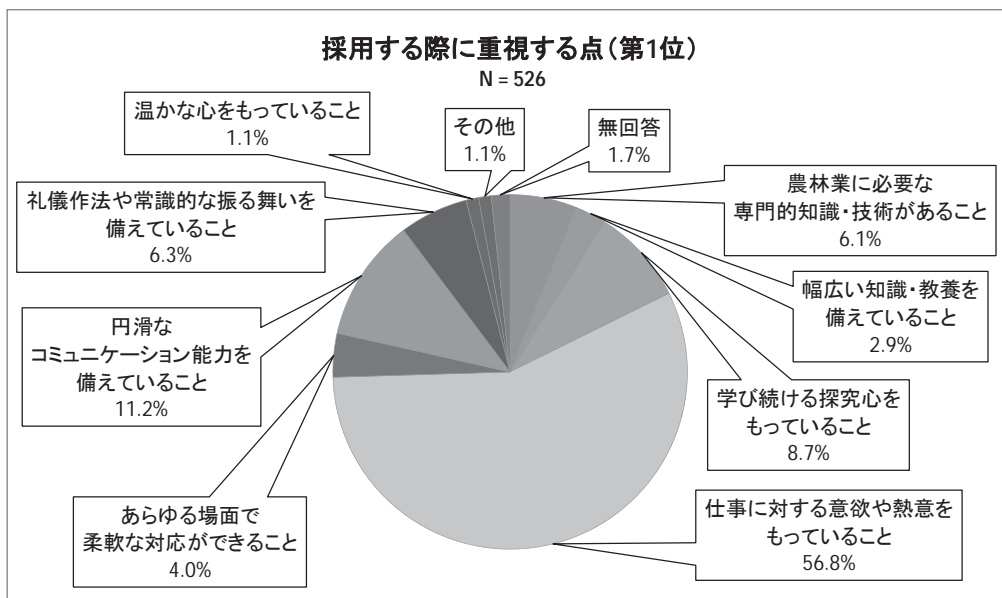
今後の採用方針

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	積極的に採用を増やしていくと思う	119	22.6
2	毎年、現状程度の人数を採用していくと思う	224	42.6
3	採用は減らしていくと思う	20	3.8
4	当面、採用は行わないと思う	158	30.0
	無回答	5	1.0
	N (%ベース)	526	100



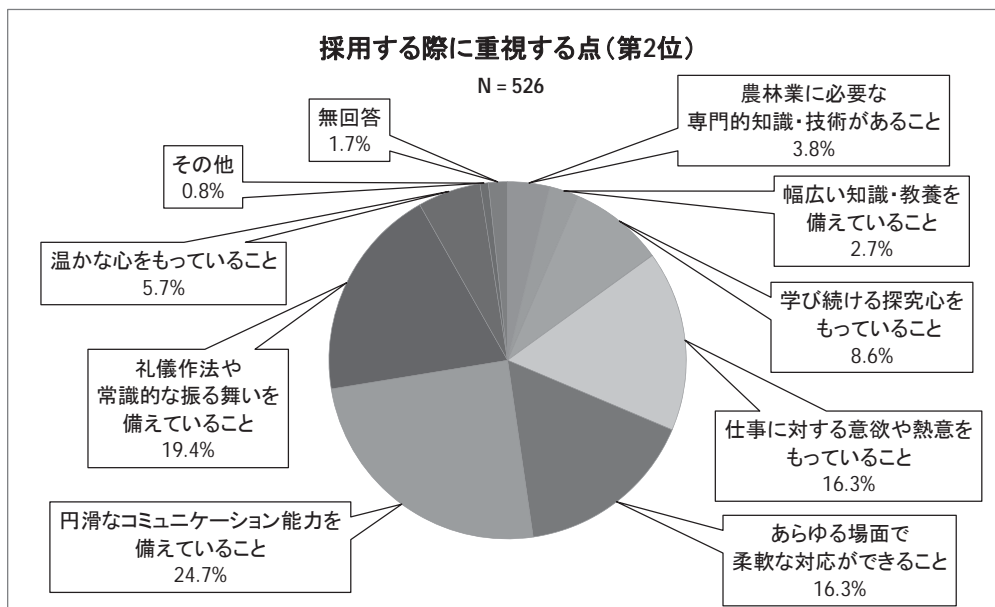
採用する際に重視する点(第1位)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	農林業に必要な専門的知識・技術があること	32	6.1
2	幅広い知識・教養を備えていること	15	2.9
3	学び続ける探究心をもっていること	46	8.7
4	仕事に対する意欲や熱意をもっていること	299	56.8
5	あらゆる場面で柔軟な対応ができること	21	4.0
6	円滑なコミュニケーション能力を備えていること	59	11.2
7	礼儀作法や常識的な振る舞いを備えていること	33	6.3
8	温かな心をもっていること	6	1.1
9	その他	6	1.1
	無回答	9	1.7
	N (%ベース)	526	100



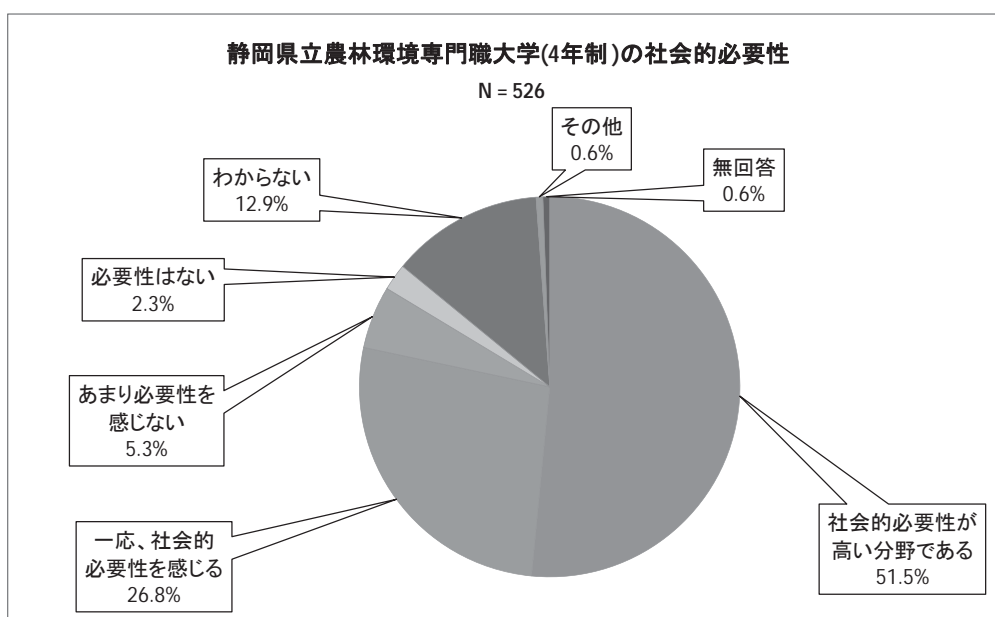
採用する際に重視する点(第2位)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	農林業に必要な専門的知識・技術があること	20	3.8
2	幅広い知識・教養を備えていること	14	2.7
3	学び続ける探究心をもっていること	45	8.6
4	仕事に対する意欲や熱意をもっていること	86	16.3
5	あらゆる場面で柔軟な対応ができること	86	16.3
6	円滑なコミュニケーション能力を備えていること	130	24.7
7	礼儀作法や常識的な振る舞いを備えていること	102	19.4
8	温かな心をもっていること	30	5.7
9	その他	4	0.8
	無回答	9	1.7
	N (%ベース)	526	100



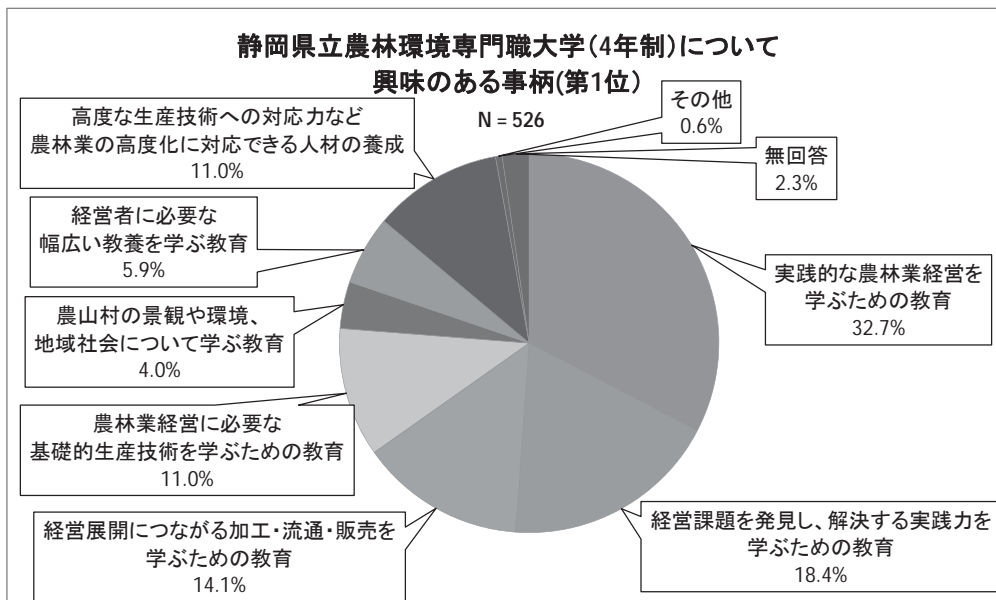
静岡県立農林環境専門職大学(4年制)の社会的必要性

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	社会的必要性が高い分野である	271	51.5
2	一応、社会的必要性を感じる	141	26.8
3	あまり必要性を感じない	28	5.3
4	必要性はない	12	2.3
5	わからない	68	12.9
6	その他	3	0.6
	無回答	3	0.6
	N (%ベース)	526	100



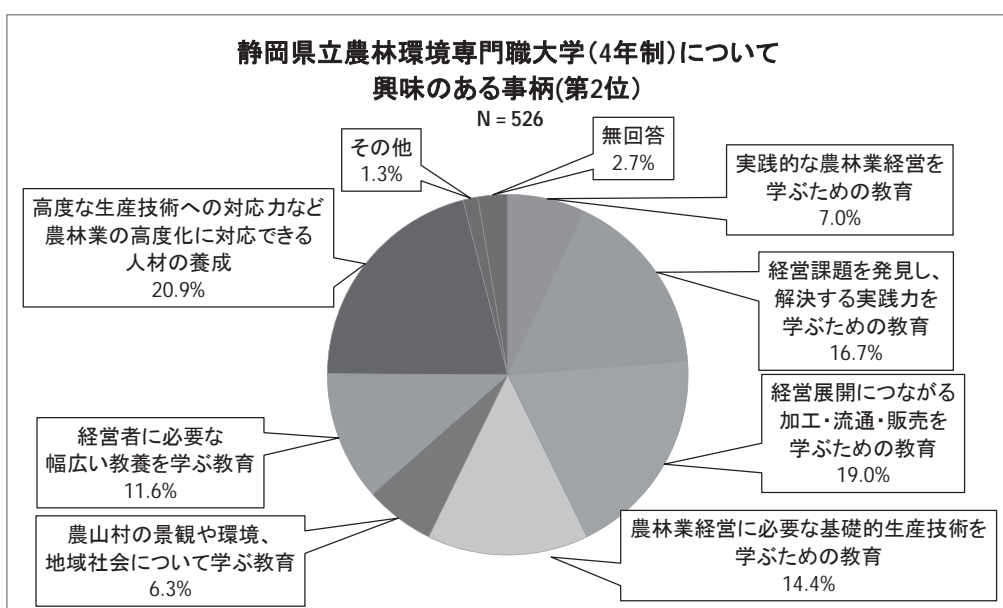
静岡県立農林環境専門職大学(4年制)について 興味のある事柄(第1位)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	実践的な農林業経営を学ぶための教育	172	32.7
2	経営課題を発見し、解決する実践力を学ぶための教育	97	18.4
3	経営展開につながる加工・流通・販売を学ぶための教育	74	14.1
4	農林業経営に必要な基礎的生産技術を学ぶための教育	58	11.0
5	農山村の景観や環境、地域社会について学ぶ教育	21	4.0
6	経営者に必要な幅広い教養を学ぶ教育	31	5.9
7	高度な生産技術への対応力など農林業の高度化に対応できる人材の養成	58	11.0
8	その他	3	0.6
	無回答	12	2.3
	N (%ベース)	526	100



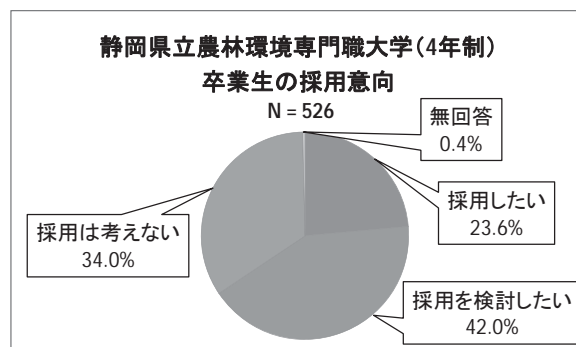
静岡県立農林環境専門職大学(4年制)について 興味のある事柄(第2位)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	実践的な農林業経営を学ぶための教育	37	7.0
2	経営課題を発見し、解決する実践力を学ぶための教育	88	16.7
3	経営展開につながる加工・流通・販売を学ぶための教育	100	19.0
4	農林業経営に必要な基礎的生産技術を学ぶための教育	76	14.4
5	農山村の景観や環境、地域社会について学ぶ教育	33	6.3
6	経営者に必要な幅広い教養を学ぶ教育	61	11.6
7	高度な生産技術への対応力など農林業の高度化に対応できる人材の養成	110	20.9
8	その他	7	1.3
	無回答	14	2.7
	N (%ベース)	526	100



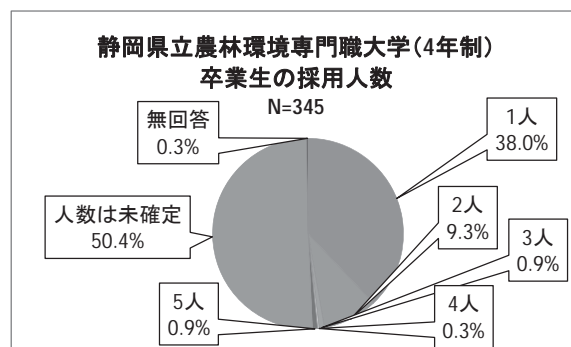
静岡県立農林環境専門職大学(4年制)卒業生の採用意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	採用したい	124	23.6
2	採用を検討したい	221	42.0
3	採用は考えない	179	34.0
	無回答	2	0.4
	N (%ベース)	526	100



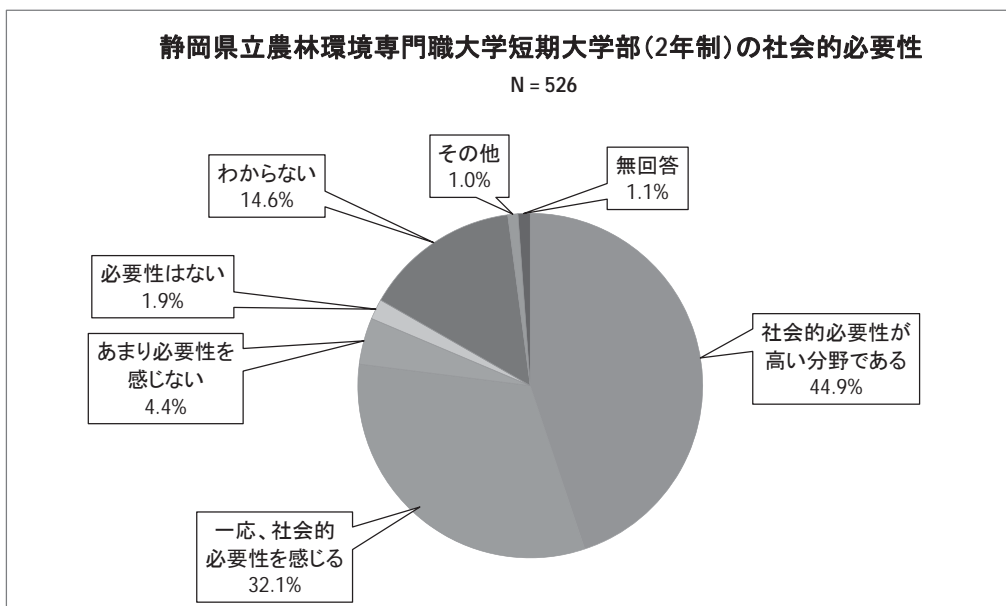
静岡県立農林環境専門職大学(4年制)卒業生の採用人数

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	1人	131	38.0
2	2人	32	9.3
3	3人	3	0.9
4	4人	1	0.3
5	5人	3	0.9
6	人数は未確定	174	50.4
	無回答	1	0.3
	N (%ベース)	345	100



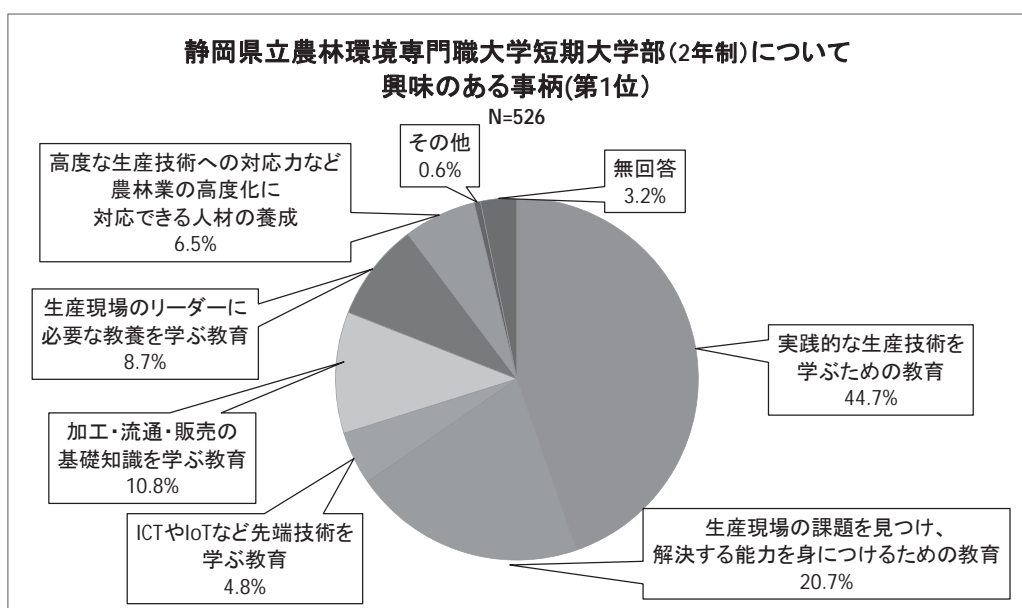
静岡県立農林環境専門職大学短期大学部(2年制)の社会的必要性

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	社会的必要性が高い分野である	236	44.9
2	一応、社会的必要性を感じる	169	32.1
3	あまり必要性を感じない	23	4.4
4	必要性はない	10	1.9
5	わからない	77	14.6
6	その他	5	1.0
	無回答	6	1.1
	N (%ベース)	526	100



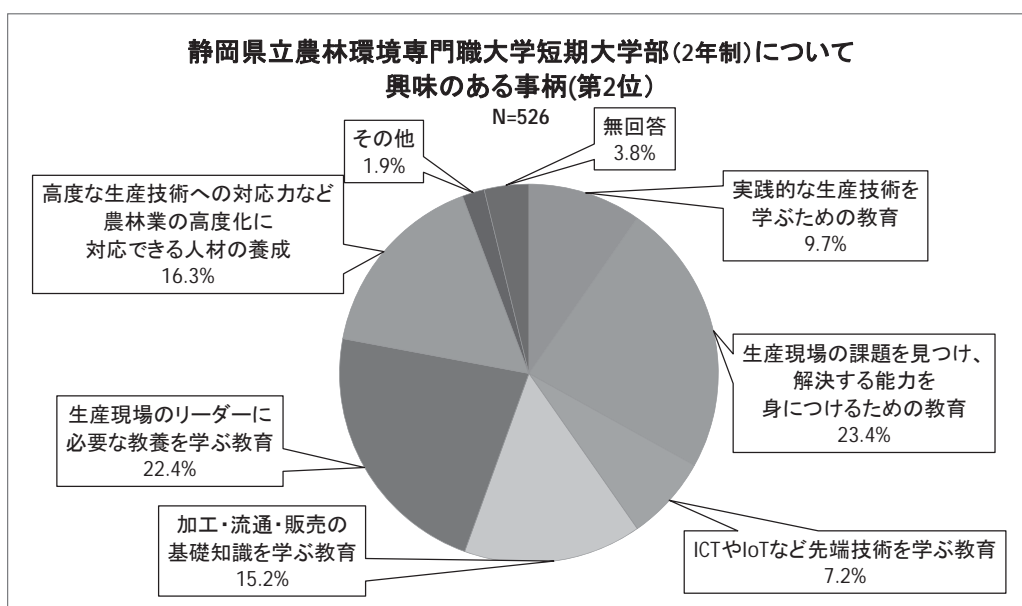
静岡県立農林環境専門職大学短期大学部(2年制)について 興味のある事柄(第1位)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	実践的な生産技術を学ぶための教育	235	44.7
2	生産現場の課題を見つけ、解決する能力を身につけるための教育	109	20.7
3	ICTやIoTなど先端技術を学ぶ教育	25	4.8
4	加工・流通・販売の基礎知識を学ぶ教育	57	10.8
5	生産現場のリーダーに必要な教養を学ぶ教育	46	8.7
6	高度な生産技術への対応力など農林業の高度化に対応できる人材の養成	34	6.5
7	その他	3	0.6
	無回答	17	3.2
	N (%ベース)	526	100



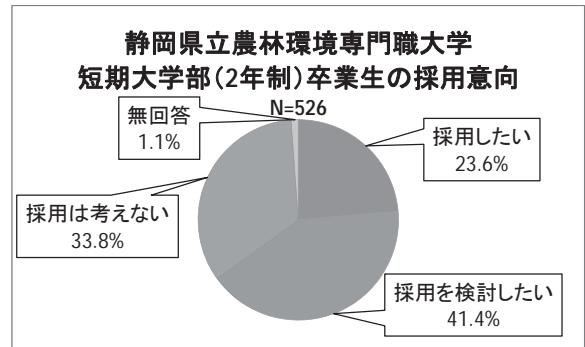
静岡県立農林環境専門職大学短期大学部(2年制)について 興味のある事柄(第2位)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	実践的な生産技術を学ぶための教育	51	9.7
2	生産現場の課題を見つけ、解決する能力を身につけるための教育	123	23.4
3	ICTやIoTなど先端技術を学ぶ教育	38	7.2
4	加工・流通・販売の基礎知識を学ぶ教育	80	15.2
5	生産現場のリーダーに必要な教養を学ぶ教育	118	22.4
6	高度な生産技術への対応力など農林業の高度化に対応できる人材の養成	86	16.3
7	その他	10	1.9
	無回答	20	3.8
	N (%ベース)	526	100



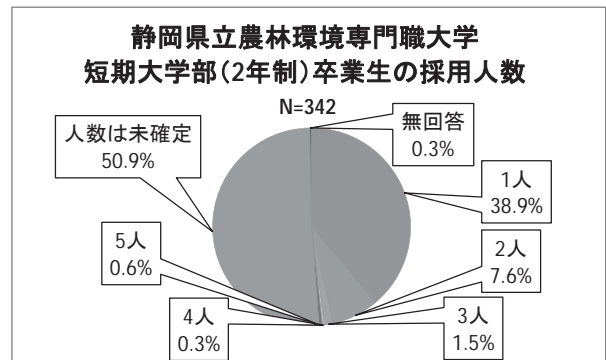
静岡県立農林環境専門職大学短期大学部(2年制)卒業生の採用意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	採用したい	124	23.6
2	採用を検討したい	218	41.4
3	採用は考えない	178	33.8
	無回答	6	1.1
	N (%ベース)	526	100



静岡県立農林環境専門職大学短期大学部(2年制)卒業生の採用人数

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	1人	133	38.9
2	2人	26	7.6
3	3人	5	1.5
4	4人	1	0.3
5	5人	2	0.6
6	人数は未確定	174	50.9
	無回答	1	0.3
	N (%ベース)	342	100



調査票

**静岡県立農林環境専門職大学（仮称）及び
静岡県立農林環境専門職大学短期大学部（仮称）の設置に係るアンケート調査**

- ・このアンケート調査は、2020年4月に開学を予定している静岡県立農林環境専門職大学（仮称）及び静岡県立農林環境専門職大学短期大学部（仮称）の設置計画の基礎資料とするため、貴社・貴施設の人材採用方針等についてお聞きするものです。
- ・このアンケート結果は、統計資料としてのみ使い、目的以外に利用することはありません。
- ・回答は、該当する番号を回答欄の □ の中に直接、御記入ください。

回答締め切りのお願い

2018年8月10日（金）までに、同封の返信用封筒にて御投函いただきますようお願いいたします。

【 貴社・貴施設についてお伺いします 】

【回答欄】

問1． 本社・支社・事業所等について、お聞きします。次の中から該当する番号を1つお選びください。

1. 本社 2. 支社 3. 単独事業所 4. その他（ ）

問2． 所在地について、お聞きします。次の中から該当する番号を1つお選びください。

1. 静岡県 4. 三重県 7. 山梨県
2. 愛知県 5. 東京都 8. その他（ ）
3. 岐阜県 6. 神奈川県

問3． 業種について、お聞きします。次の中から最も当てはまる番号を1つお選びください。

1. 農業 5. 情報通信業 9. サービス業(他に分類されないもの)
2. 林業 6. 医療・福祉 10. その他
3. 製造業 7. 複合サービス業 (具体的に:)
4. 卸売業・小売業 8. 宿泊業・飲食サービス業

問4． 昨年度（平成30年4月入社）に新卒採用された人数について、次の中から該当する番号を1つお選びください。（支社または単独事業所でお答えいただいている場合は、そちらでの採用数をお願いします）

1. 1～4名 3. 10～15名 5. 20名以上 番号で御回答ください
2. 5～9名 4. 15～19名 6. 採用していない

問5． 今後の人材採用について、どのようにお考えですか。お考えに近い番号を1つお選びください。

1. 積極的に採用を増やしていくと思う
2. 毎年、現状程度の人数を採用していくと思う
3. 採用は減らしていくと思う
4. 当面、採用は行わないと思う

問6． 人材を採用する際に、貴社・貴施設ではどのようなことを重視していますか。該当する番号を第2位までお選びください。

- | | | |
|---|-----|----------------------|
| 1. 農林業に必要な専門的知識・技術があること | 第1位 | <input type="text"/> |
| 2. 幅広い知識・教養を備えていること | | |
| 3. 学び続ける探究心をもっていること | | |
| 4. 仕事に対する意欲や熱意をもっていること | 第2位 | <input type="text"/> |
| 5. あらゆる場面で柔軟な対応ができること | | |
| 6. 円滑なコミュニケーション能力を備えていること | | |
| 7. 礼儀作法や常識的な振る舞いを備えていること | | |
| 8. 温かな心をもっていること | | |
| 9. その他（具体的に:) | | |

⇨ 次のページへお進みください ⇨

ここからは、同封のリーフレット

「静岡県立 農林環境専門職大学（仮称） 農林環境専門職大学短期大学部（仮称）」

を御覧になりながらお答えください。

【 4年制の静岡県立農林環境専門職大学（仮称）についておたずねします。 】

問7. 設置を計画している4年制の静岡県立農林環境専門職大学（仮称）の社会的必要性について、どのようにお考えになりますか。次の中から該当する番号を1つお選びください。

- | | | |
|-------------------|----------------------|--------------------------|
| 1. 社会的必要性が高い分野である | 4. 必要性はない | <input type="checkbox"/> |
| 2. 一応、社会的必要性を感じる | 5. わからない | |
| 3. あまり必要性を感じない | 6. その他（具体的に: _____) | |

問8. 設置を計画している4年制の静岡県立農林環境専門職大学（仮称）の特徴や目指している事柄について、興味のあるものはどれですか。興味の高い順に第2位までお選びください。

- | | | |
|-------------------------------------|-----|--------------------------|
| 1. 実践的な農林業経営を学ぶための教育 | 第1位 | <input type="checkbox"/> |
| 2. 経営課題を発見し、解決する実践力を学ぶための教育 | | |
| 3. 経営展開につながる加工・流通・販売を学ぶための教育 | 第2位 | <input type="checkbox"/> |
| 4. 農林業経営に必要な基礎的生産技術を学ぶための教育 | | |
| 5. 農山村の景観や環境、地域社会について学ぶ教育 | | |
| 6. 経営者に必要な幅広い教養を学ぶ教育 | | |
| 7. 高度な生産技術への対応力など農林業の高度化に対応できる人材の養成 | | |
| 8. その他（具体的に: _____) | | |

問9. 設置を計画している4年制の静岡県立農林環境専門職大学（仮称）の卒業生の将来的な採用意向についておたずねします。次の中から該当する番号を1つお選びください。

- | | | | | |
|-----------------------|--|-----------------------|---------------------|--------------------------|
| 1. 採用したい | } <table border="1"><tr><td>1、2を選ばれた方は問10へお進みください</td></tr><tr><td>3を選ばれた方は問11へお進みください</td></tr></table> | 1、2を選ばれた方は問10へお進みください | 3を選ばれた方は問11へお進みください | <input type="checkbox"/> |
| 1、2を選ばれた方は問10へお進みください | | | | |
| 3を選ばれた方は問11へお進みください | | | | |
| 2. 採用を検討したい | | | | |
| 3. 採用は考えない | | | | |

問10. 問9で「1.採用したい」「2.採用を検討したい」を選択した方におたずねします。選択した4年制の静岡県立農林環境専門職大学（仮称）の卒業生を毎年何人程度採用したいと考えますか。次の中から該当する番号を1つお選びください。

- | | | | | |
|------------|-----------|--|------------|--------------------------|
| 1. 1人 | 4. 4人 | } <table border="1"><tr><td>番号で御回答ください</td></tr></table> | 番号で御回答ください | <input type="checkbox"/> |
| 番号で御回答ください | | | | |
| 2. 2人 | 5. 5人以上 | | | |
| 3. 3人 | 6. 人数は未確定 | | | |

【 2年制の静岡県立農林環境専門職大学短期大学部(仮称)についておたずねします。 】

問 11 . 設置を計画している 2年制の静岡県立農林環境専門職大学短期大学部(仮称)の社会的必要性について、どのようにお考えになりますか。次の中から該当する番号を 1 つお選びください。

- | | | |
|-------------------|--------------|---|
| 1. 社会的必要性が高い分野である | 4. 必要性はない |) <input style="width: 40px; height: 30px;" type="text"/> |
| 2. 一応、社会的必要性を感じる | 5. わからない | |
| 3. あまり必要性を感じない | 6. その他(具体的に: | |

問 12 . 設置を計画している 2年制の静岡県立農林環境専門職大学短期大学部(仮称)の特徴や目指している事柄について、興味のあるものはどれですか。興味の高い順に第 2 位までお選びください。

- | | | |
|-------------------------------------|-------|---|
| 1. 実践的な生産技術を学ぶための教育 | 第 1 位 |) <input style="width: 40px; height: 30px;" type="text"/> |
| 2. 生産現場の課題を見つけ、解決する能力を身につけるための教育 | 第 2 位 | |
| 3. ICT や IoT など先端技術を学ぶ教育 | |) <input style="width: 40px; height: 30px;" type="text"/> |
| 4. 加工・流通・販売の基礎知識を学ぶ教育 | | |
| 5. 生産現場のリーダーに必要な教養を学ぶ教育 | | |
| 6. 高度な生産技術への対応力など農林業の高度化に対応できる人材の養成 | | |
| 7. その他(具体的に: | | |

問 13 . 設置を計画している 2年制の静岡県立農林環境専門職大学短期大学部(仮称)の卒業生の将来的な採用意向についておたずねします。次の中から該当する番号を 1 つお選びください。

- | | |
|-------------|---|
| 1. 採用したい | } <input style="width: 40px; height: 30px;" type="text"/> |
| 2. 採用を検討したい | |
| 3. 採用は考えない | |
- 1、2 を選ばれた方は問 14 へお進みください

3 を選ばれた方は問 15 へお進みください

問 14 . 問 13 で「1.採用したい」「2.採用を検討したい」を選択した方におたずねします。2年制の静岡県立農林環境専門職大学短期大学部(仮称)の卒業生を毎年何人程度採用したいと考えますか。次の中から該当する番号を 1 つお選びください。

- | | | |
|--------|-----------|---|
| 1. 1 人 | 4. 4 人 |) <input style="width: 40px; height: 30px;" type="text"/> |
| 2. 2 人 | 5. 5 人以上 | |
| 3. 3 人 | 6. 人数は未確定 | |

問 15 . 構想している静岡県立農林環境専門職大学(仮称)、静岡県立農林環境専門職大学短期大学部(仮称)の設置計画にあたり、御意見・御要望がありましたら、御自由にお書きください。

御協力ありがとうございました

